

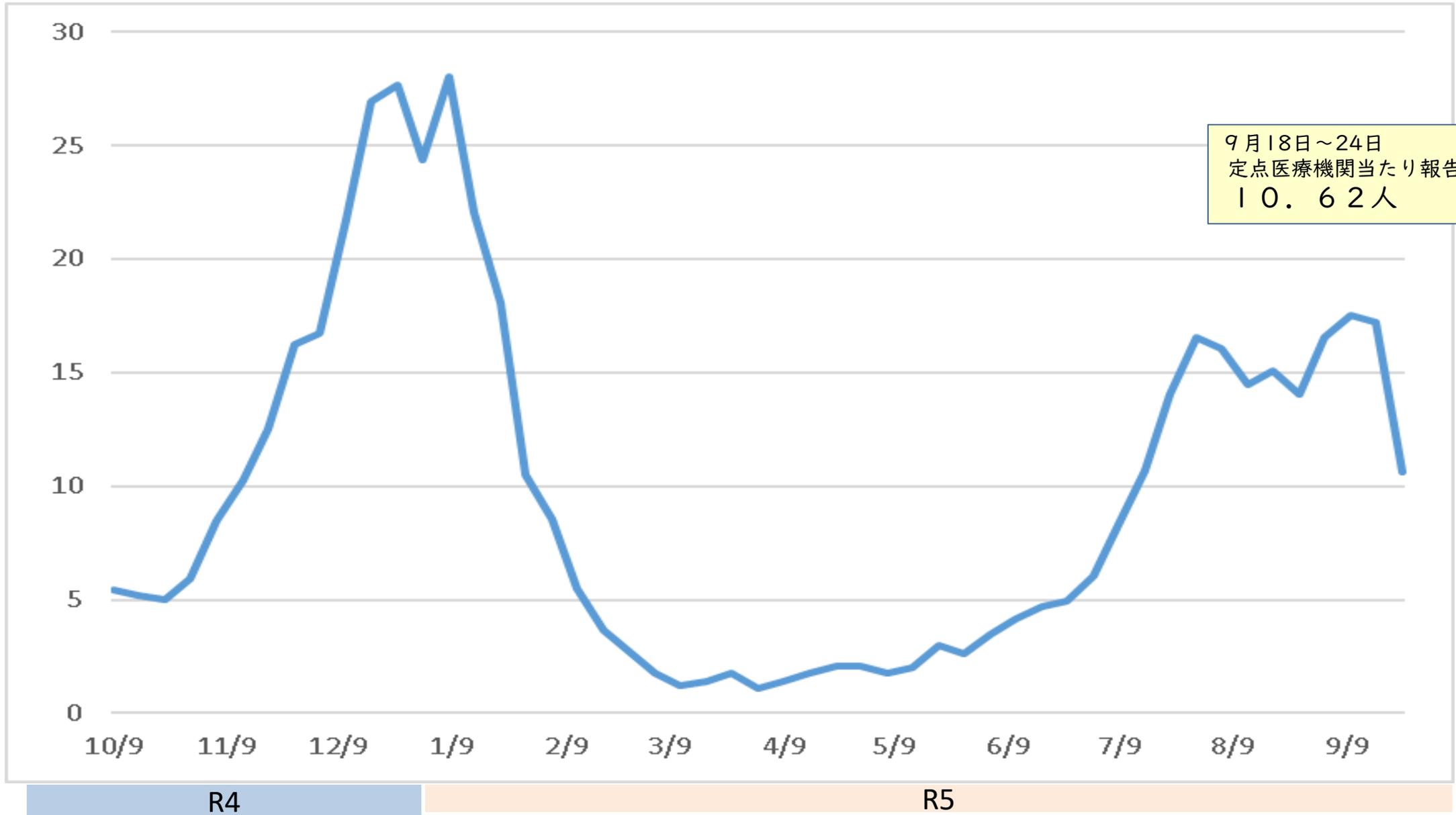
新型コロナウイルス感染症等について



令和5年9月29日

京都府知事 西脇 隆俊

コロナ発生状況（定点報告）の推移



R4

R5

(1) 外来診療体制

(5類移行後) 幅広い医療機関での外来対応

(R5.9月までの取組)

＜外来対応医療機関の拡充＞

1,035施設(5類への位置づけ変更前) → 1,219施設



(R5.10月以降)

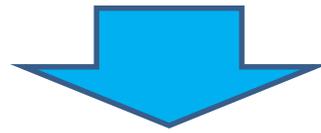
- ・ 対象医療機関をさらに拡充
- ・ 新たに外来対応医療機関になる病院・診療所への設備整備補助
(継続)

(2)入院調整

(5類移行後) 医療機関間での調整に移行

(R5.9月までの取組)

- ・ 軽症等患者は、医療機関間で入院調整
- ・ 重症等患者は、入院支援センターが入院調整を支援



(R5.10月以降)

- ・ 原則は、医療機関間での調整
- ・ 重症等患者で入院調整が困難なケースは、入院支援センターが支援

(3) 入院体制

(5類移行後) (確保病床によらず) 全病院で入院受入れ

(R5.9月までの取組)

- ・ 確保病床 104病院1,045床
- ・ 確保病床によらない形での入院患者受入を進める



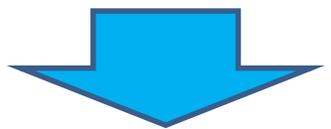
(R5.10月以降)

- ・ さらに確保病床によらない形での入院患者受入を進める
- ・ 今冬の感染拡大に対応するため、対象を重症・中等症IIに重点化して病床を確保

(4) 医療費の公費負担

(R5.9月までの特例措置)

- ・高額療養費制度：自己負担の上限額を最大で2万円引下げ
- ・コロナ治療薬：薬剤費全額公費負担



(R5.10月以降)縮小の上、継続

- ・高額療養費制度：自己負担の上限額を最大で1万円引下げ
- ・コロナ治療薬：薬剤費の一部を自己負担としたうえで公費負担を継続
 - 3割負担→9,000円
 - 2割負担→6,000円
 - 1割負担→3,000円

(5) 高齢者施設等支援

(R5.9月までの取組)

< 感染対策の徹底 >

- ・施設内感染専門サポートチームの派遣
- ・感染防止のための環境整備の支援
- ・従事者向けの集中的検査の実施

< 医療機関との連携強化、療養体制の確保 >

- ・施設内療養に必要な経費の支援
- ・医療提供に必要な経費の支援(医療機関等向け)



(R5.10月以降) 継続(補助単価、上限等を見直し)

(6) 医療相談体制

(R5.9月までの取組)

「きょうと新型コロナ医療相談センター」(24時間対応)で対応

- ・発熱者に対する受診相談
- ・陽性者に対する症状悪化時の相談(府・市の療養者相談ダイヤル)
- ・後遺症相談



(R5.10月以降) 継続

(7) ワクチン接種

(現状)

- ・春開始接種(5/8~9/19) : 初回接種済の65歳以上の高齢者等



- ・秋開始接種(9/20~R6/3/31) : 初回接種済の生後6か月以上の全ての方

※京都府コロナワクチン副反応相談センターを設置



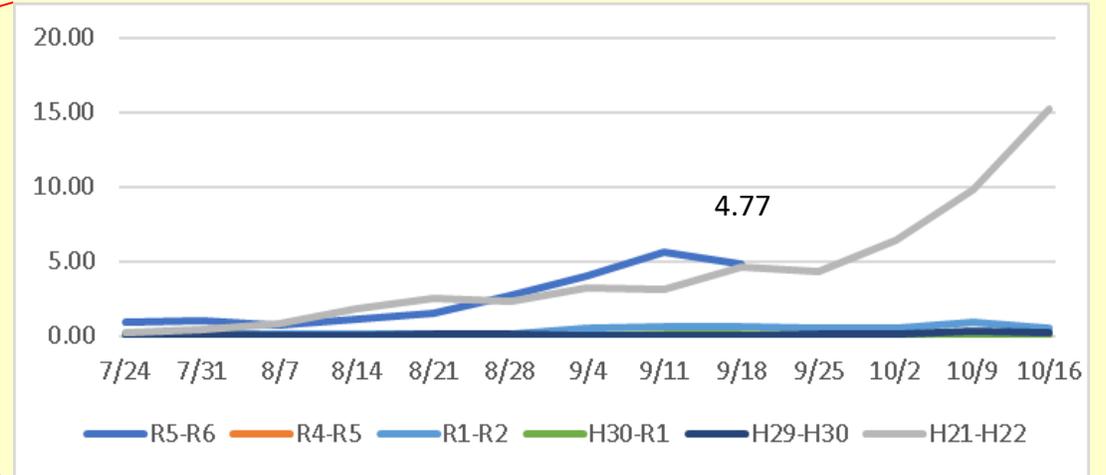
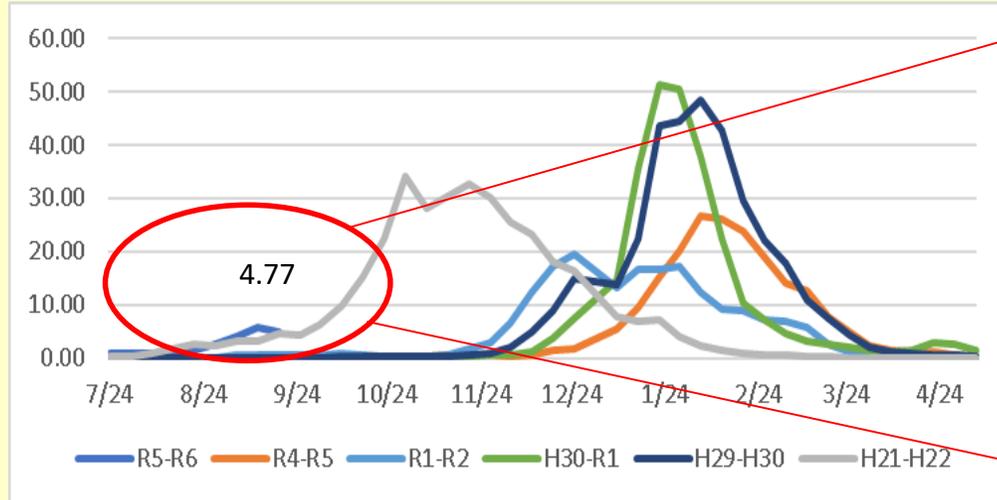
(R5.10月以降) 継続

- 市町村において個別接種・集団接種を実施
 - ・集団接種: 21市町村(9月23日~ 順次開始)
 - ・個別接種: 24市町(9月20日~ 順次開始)
- 府の取組(市町村を支援)
 - ・府民への接種呼びかけ: 新聞、雑誌等広告、府ホームページ掲載
 - ・市町村へのワクチン配分及び配送
 - ・京都府コロナワクチン副反応相談センターの相談対応

インフルエンザ等の流行状況

インフルエンザ

○ 早くも「流行期」入りし、増加傾向 (9/18~9/24 定点あたり報告数:4.77)



インフルエンザの発生状況(定点医療機関あたりの報告数) ※2023年9月18日~24日

全国平均	京都府	大阪府	兵庫県
7.09人	4.77人	5.03人	5.36人

咽頭結膜熱(プール熱)など、その他の感染症も増加しています
いま一度、基本的な感染防止対策を

感染症予防のために

インフルエンザは、新型コロナと同様の感染対策が有効です

- 室内では、こまめに換気をする
- 外出後は手洗いを行う
- 咳・くしゃみが出るときは、マスクを着用する
- 室内は適度な湿度（50～60%）を保つ
- 過労や睡眠不足を避け、十分な栄養と休養を取る

コロナとインフルの同時流行も懸念されます

重症化予防のため、ワクチン接種もご検討ください

- ・ 新型コロナワクチン : 9月20日～ 秋接種実施中
- ・ インフルエンザワクチン : 10月1日～順次、各市町村で接種開始

発熱・症状がある場合

- 発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医や新型コロナ医療相談センターに御相談ください。
- かかりつけ医や外来対応医療機関を受診する際は、感染拡大防止のため、事前に連絡し、受診方法などの指示を受けてください。

発熱・症状あり

新型コロナ医療相談センター

- ・発熱・症状に関する相談
- ・受診に関する相談 等

**外来対応医療機関：
府内1,219箇所
〔9月27日時点
今後も拡充〕**

かかりつけ医、外来対応医療機関を受診
→症状に応じた療養（自宅療養、入院等）